

地域交流の場ぽつぽつ 家具の転倒を防ぐ 6月15日 活動報告

9時45分 カフェ街路樹にて集合

参加者名簿 次第(本日の流れ確認) 当日の配布資料 アンケート用紙

役割 講師(大村さん) 司会(岡田さん) 始め・終わりの挨拶(高田さん)
受付(木下さん)(配布資料とボールペン配布、参加費200円徴収)

カメラマン(岡部) サポート役(高田さん、沖さん)

会場提供・お茶菓子準備・講師対応(沖さん)

参加者の詳細は以下になります。

性別 男性 2人 女性 6人

配布資料 「地域交流の場ぽつぽつ 家具の転倒を防ぐ」(次第)
「くらしの防災ファイル(プログラム2の資料)」
「アンケート用紙」(ボールペン等)

実際の状況を報告致します。

全体の様子



今回も新たな参加者(男性1名)や社会福祉士会(田村氏)も参加頂きました。
もう一人の男性参加者は常連参加者になります。知識を得る事や地域交流の場
に積極的に参加したいとの意向お聞きしました。前回学んだ『感震ブレーカー』
と『足元灯』はAmazonで購入したと嬉しそうにお話ししていました。

今回(3回目)から協議体説明・構成員全員の挨拶は省略させて頂きました。
参加者・協議体構成員ともに、会の流れに慣れてきました。

[2] 転倒・落下防止対策 + 家具類の移動防止対策

Youtube でも参考情報が沢山あります。下記 URL もご覧になってください。

<https://www.youtube.com/watch?v=PS0oFrLGId4>



参考情報を NHK が作成した YouTube 動画を見て学習しました。
動画なのでイメージがつくので助かります。

家具転倒防止器具には器具の効果(強度)があります。
器具の組み合わせて強度を高めた例も学びました。

● 地震動に対する対策器具の効果

転倒防止器具は、震度6強の揺れを再現した実験でその効果を測定しました。

使用条件	小 大 器具の効果				
単独使用	ストッパー式  マット式 	ボール式 	L型金具 (スライド式)  ベルト式  チェーン式 	L型金具 (上向き取付け)  プレート式 	L型金具 (下向き取付け) 
組合せ使用	家具と天井に十分な強度が必要		家具、壁面や器具に十分な強度が必要		
			ボール式 + マット式 	ボール式 + ストッパー式 	

ポール式器具の取り付け位置も動画で学びました。

(悪い例) 手前に付けると隙間が空く



(良い例)



今回も家具転倒防止グッズの実演がありました。

各ご家庭の家具に合った、転倒防止器具を選定する時間になりました。

講師の大村さんの実際に使用している転倒防止器具を見せて頂きました。



親子で学んでいます。



器具の使い方を参加者に教えていました。

防災に詳しい岡田さんの創意工夫のアイデアが光ってました。



前回の反省点を経て、交流の時間を作りました。



自宅で使用している転倒防止家具や、これから転倒防止器具の購入を考えている話題を中心に

交流されていきました。購入を考えている方は、相談下さいと講師より呼びかけがありました。

参加者の防災意識が高まっていくのが分かります。

アンケート回収 8 枚

①交流の場について関心が高まりましたか？

・そう思う 8 名 ・ややそう思う 0 名 ・思わない 0 名

②現時点でご自宅の家具転倒防止策を実施している所を教えてください。(複数回答可)

・突っ張り棒 6 名 ・ストッパー 4 名 ・開き戸 1 名

③今回で 3 回目の地域交流の場ぽつぽつについて

・満足 8 名 ・普通 0 名 ・不満 0 名

④感想、印象に残ったこと

- ・突っ張り棒を設置していましたが、位置が間違っていた事を今日知りました。奥に付けなければ！
- ・講師の大村様が、非常に有益な資料を作成してくれたこと。それに基づき丁寧な話を聞かせてくれたことに感謝しております。防災は弱点の一つです。参考にしたいです。
- ・食器棚や家具の上に箱を作ってはめ込むというのは good だと思いました。
- ・懇談で「家具や食器を断捨離した」事を聞いた。「断捨離」が防災対策の一つになる事が分かり新鮮なアイデアだった。

以上になります。今回で 3 回目の開催。時間の使い方にも余裕が出来たように感じました。

引き続き、常連参加者・男性参加者も参加して頂くよう声掛けしていきます。